

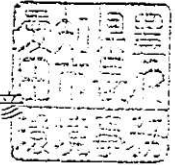
豊環保発 第 325 号

平成 26 年 4 月 24 日

日本環境安全事業株式会社

代表取締役社長 矢尾板 康夫 様

豊田市長 太田 稔彦



### PCB 処理事業の延長に係る対応について（要請）

貴社豊田事業所で行っているポリ塩化ビフェニル（以下、「PCB」といいます。）廃棄物処理事業について、平成 25 年 10 月 30 日に環境省から当市に対して、PCB 廃棄物処理基本計画の変更について検討の要請があり、地元自治区や市議会の意見を伺いながら検討した結果、当市が提示する条件の承諾を前提に同意することとしました。

しかしながら、当該意見を伺っている段階で、多くの自治区や市議会議員から、PCB 漏洩事故に対する心配の声が寄せられました。

このことについては、豊田事業所開業以来、度々発生した漏洩事故の多くは内部漏洩事故であるものの、地域住民の不安は大きいものであること、また、これまで貴社で行ってきた対応についても心配していることを表していると考えています。

つきましては、当該処理事業が地域住民の理解及び協力、そして信頼を前提に成り立っていることを豊田事業所で働く全ての人々が改めて強く認識するとともに、豊田市長から貴社代表取締役社長宛てに回答した意見書（平成 23 年 3 月 3 日付け豊環保発第 3432 号）及び豊田市議会議長から貴社代表取締役社長宛てに出された要望書（平成 24 年 2 月 21 日付け豊議発第 2379 号）について、発出された意義を含めて再度確認し、地域住民が安全・安心な暮らしができるよう、当該文書に対して回答したことを確実に履行してください。

また、市内に保管されている PCB 廃棄物については一刻も早く処理できるよう、引き続き努力してください。

連絡先 豊田市環境保全課

0565-34-6628（直通）